SANWA SUPPLY

つめかえインク取扱説明書（ボール栓落とし方式）

INK-C3･C320･C321シリーズ共通

必ず本取扱説明書を読んで、正しく作業を行ってください。

eco･INK

対応インクタンク

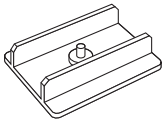
キヤノン　BCI-3eBK
BCI-320PGBK　321BK　321C　321M　321Y

セット内容（数量はパッケージをご覧ください）

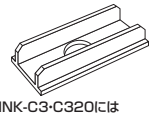
①インクボトル

※ブラック　100ml×2本
※カラー　100ml×1本

②ボール栓プレート

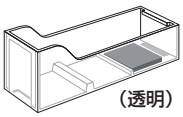


③カラー用ガイド



※INK-C3･C320には入っていません。

④つめかえホルダー



（透明）

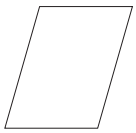
⑤シリコンプラグ

⑥注入器

⑦注入パイプ

⑧ポリ手袋

⑨取扱説明書



○**注意事項**

●つめかえをする前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全なつめかえや説明内容と違った使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
●他社製つめかえインクと混合･併用、再生･互換品のインクタンクにつめかえて使用すると、印字不良やインクタンク不具合となる恐れがあり、これらの原因でトラブルとなった場合はユーザーサポート及びいかなる責任も負いません。
●BCI-320PGBK、BCI-321シリーズのICチップ付インクタンクは、インクをつめかえてもチップエラーなどが発生した場合は使用ができなくなります。つめかえたこととインクタンクのICチップエラーは関連がありませんので、製品補償などの責はご容赦くださるようお願いします。

○**使用上の注意と保管について**

●本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。インクが噴き出したり、こぼれ落ちたりします。
●注入パイプは金属製です。使用の際はご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。使用後はパッケージ（箱）に入れ、小児･幼児の手の届かない所で保管してください。
●子供の手の届く所に置かないでください。
●飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医師の診断を受けてください。
●目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
●インクは開封後1年以内にご使用ください。
●つめかえした後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりして、直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐためにインクボトルは立てて保管してください。

○**製品について**

●本製品のインクは弊社製インクを使用しており、純正インクの印刷色合いとは差異が生じる場合があります。
●本製品はキヤノン（株）とは無関係で、承認を受けたものではありません。
●製品上の原因による品質不具合が認められたました場合は、同数の新しい製品と取替えいたします。それ以外の責はご容赦くださるようお願いします。

インク成分

INK-C3B200C
･ブラック（顔料）･･･［蒸留水］40%～60%･［顔料］15～25%［溶剤（グリコール、イソピルアルコールなど）］15%～25%･［その他］5%～10%

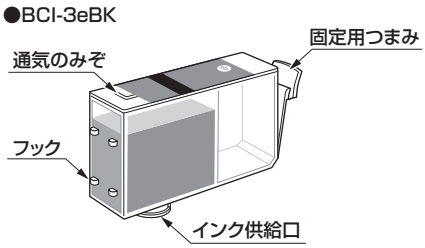
INK-C320B200C
･ブラック（顔料）･･･【蒸留水】50～60%･【グリコール】20～30%･【その他顔料】10～30%

INK-C321シリーズ
･ブラック･････････【蒸留水】70～80%･【グリコール･イソプロピルアルコールなど】1～10%･【染料】1～15%
･シアン･････････【蒸留水】70～80%･【グリコール･イソプロピルアルコールなど】1～10%･【染料】1～15%
･マゼンタ･････････【蒸留水】60～70%･【グリコール･イソプロピルアルコールなど】1～15%･【染料】15～25%
･イエロー･････････【蒸留水】70～80%･【グリコール･イソプロピルアルコールなど】1～10%･【染料】1～15%

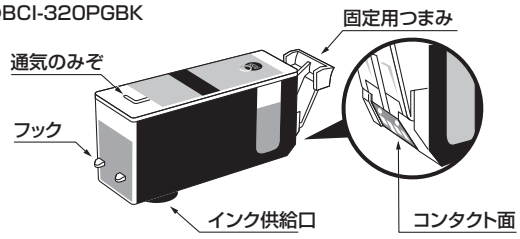
各部の名称

インクタンク

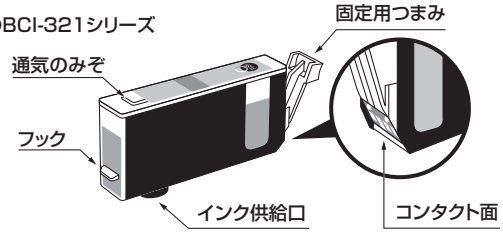
●BCI-3eBK



●BCI-320PGBK

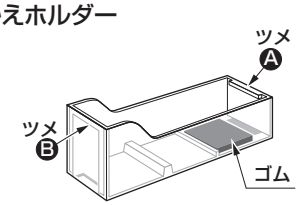


●BCI-321シリーズ



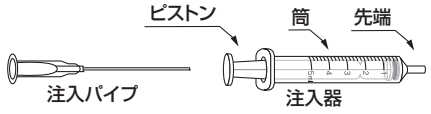
※純正カートリッジに貼ってあるシールは絶対にはがさないでください。

つめかえホルダー



ホルダーはつめかえ作業とインクタンクの一時的な保管用として使用できます。保管についてはつめかえ手順⑩の「ホルダーを保管用として使う方法とお願い」を参照してください。

注入器･注入パイプ

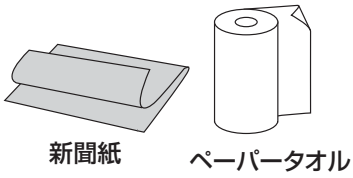


○安全上の注意
注入パイプは金属製です。使用の際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。
使用後はパッケージ（箱）に入れ小児･幼児の手の届かない所で保管してください。

つめかえの前に必ずお読みください

準　備

つめかえの時にインクがこぼれて周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業してください。



使用するインクタンク

純正インクタンクにつめかえてください。
以下のものは対応していませんので、使用しないでください。
■再生品インクタンク
■互換品インクタンク
■他社つめかえインク使用品

つめかえ回数（推奨限度回数）

つめかえによるインクタンク再使用は3～4回までが適当です。それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

つめかえ作業

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

INK-C320/321シリーズの場合

インクの残量表示について	インクタンクの特性上、つめかえたインクタンクを取付けると下記のようになります。 ①インクの残量は表示されません。 ②インクランプ（赤）が点滅していたインクタンクは、つめかえ後も同じように点滅となり、点灯にはなりません。 ③パソコンやプリンタの画面に（X）や（!）が表示されていたインクタンクは、つめかえ後も同じような表示となりマークが消えません。 ※インクが無くなった状態でもプリンタからのメッセージは表示されません。 ※残量の確認はインクタンクをプリンタから取出して、実際のインク量を見てください。インク切れとならないよう、早めに次のつめかえを行ってください。
インク残量検知機能の無効操作	無効操作を行うことで、インク残量は表示されなくなりますが、印刷は通常通り行えます。残量や残量検知についてのエラー表示でプリンタが一時停止状態となった時に、本取扱説明書のつめかえ手順⑨の『印刷続行操作とインク残量検知機能の無効操作』を参考に行ってください。 ※この操作はエラーでプリンター時停止したタイミングで行います。事前の設定はできません。 ※この操作による表示解除はつめかえて使用したインクタンクだけであり、新品の純正インクタンクを取付けた後は、残量検知機能と残量表示は有効に戻ります。
ファックス機能付き複合機の受信印刷について	対象プリンタ:PIXUS　MX870　MX860 つめかえ後は、一般的に受信内容の自動印刷が行われなくなります。その場合は、メモリーに受信内容が保存される代行受信となりますので、手動でメモリーから印刷してください。インク残量検知機能の無効操作を実行した後に再び、自動印刷されます。（メモリーからの手動印刷方法は、プリンタの取扱説明書を参照してください。）

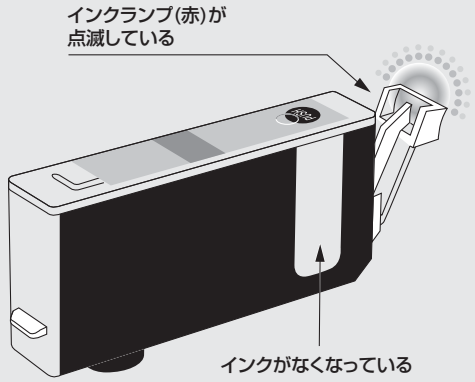
※インクをつめかえたインクタンクやそれを使用したプリンタは、メーカーよっては不正改造にあたるとみなされる場合があります。使用中にトラブルが発生した時、不明点、ご質問、ご相談はまず弊社にご連絡ください。
※インクタンクのコンタクト面を汚したり、触れたりしないようにしてください。

! つめかえのタイミング（インクタンクに初めてつめかえする）

初めてインクタンクにつめかえをするタイミングは、パソコンや液晶モニターに「インク切れ〔×〕」のマークが表示され、インクタンクのインクランプ（赤色）が点滅し、実際にインクが無くなった時に行ってください。

※インク残量表示が「インクが少なくなっています〔!〕」の場合でもつめかえられますが、印刷を続けると〔×〕となります。また、インクの残り量が多いとインクが漏れて作業が出来ない場合があります。

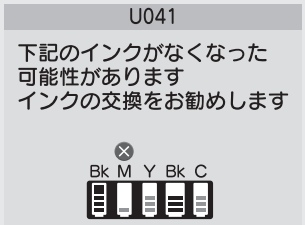
[インクタンクの状態]



※BCI-3eBKは対象ではありません。

[パソコンモニター]の表示

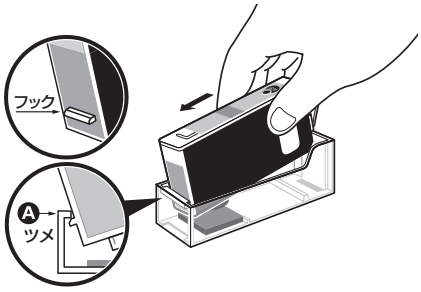
[液晶モニター]の表示



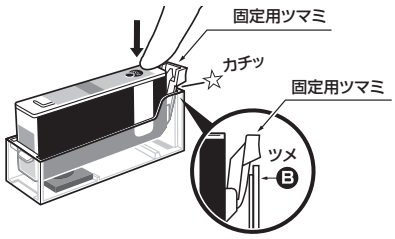
つめかえの手順

1 インクタンクをつめかえホルダーに固定する

1.インクタンクの図で示すところにフックがあります。フックをつめかえホルダー(④)のツメAの下に差し込む様にいれます。

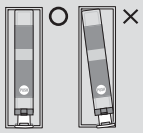


2.インクタンクの PUSH 部分を押して、固定用つまみがツメBに「カチッ」という音がするまで押し込んで固定してください。



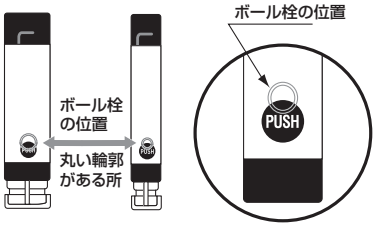
3.インクタンクがA･Bのツメに固定されて、ホルダーが外れないことを確認してください。

⚠注意
カラーインクタンクは斜めに固定されないようにしてください。

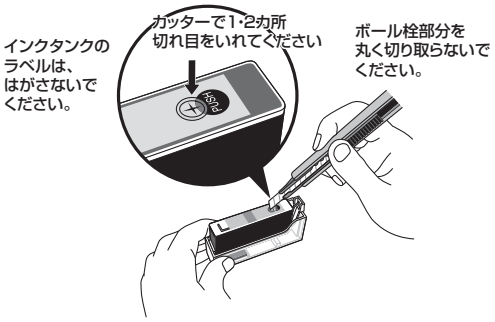


2 インクタンクのボール栓を落とし、インク注入口をあける

1.ボール栓の位置は、イラストの矢印で示す丸い輪郭の内側にあり、"PUSH"マークと重なっています。ボール栓を中に落として穴をあけて、インクをつめかえる注入口とします。

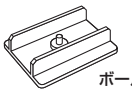


2.カッターでボール栓のある丸い輪郭の中に線状の切れ目を入れてください。(フィルムラベルの張力抵抗を除きます)

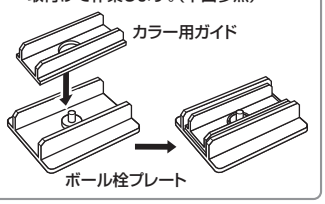


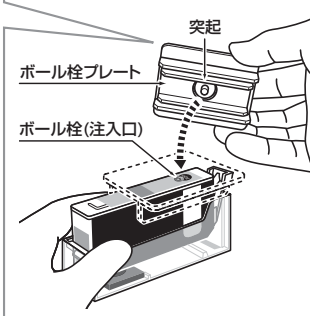
3.ボール栓プレートの突起をボール栓の位置に合わせて、インクタンクにセットしてください。

※ボール栓プレートについて
BCI-3eBK、BCI-320PGBKの場合
…ボール栓プレートだけで作業します。



BCI-321シリーズの場合
…カラー用ガイドをボール栓プレートに取付けて作業します。(下図参照)



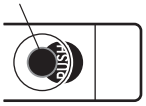


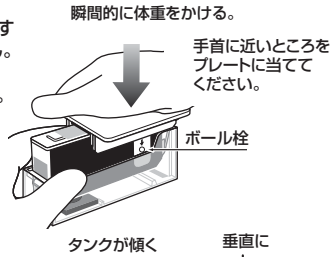
2 インクタンクのボール栓を落とし、インク注入口をあける

4.手のひらの手首に近い所をプレートに乗せて、体重を瞬間的にかけて押し込みます。その力でボール栓が中に落ちます。

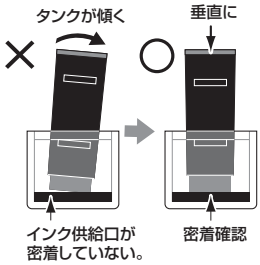
※ボール栓はインクタンクの中に残りますが、インクの流れなどに支障はありません。

ボール栓の抜けた穴が注入口となります。





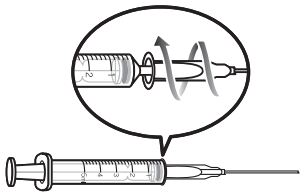
⚠注意
作業でインクタンクが傾き、インク供給口とつめかえホルダーの漏れ防止ゴムの密着が離れることがあります。
この状態ではインクつめかえ時に、インクが漏れる恐れがありますので、インクタンクを垂直になおして密着を確認してください。



3 注入器に注入パイプをつける

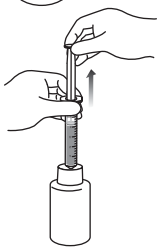
注入パイプを注入器先端に差し込み、強くねじ込んでください。

⚠注意
ねじ込み方が弱いと注入中にインクが漏れたり、パイプが外れたりして、インクが飛び散る場合があります。



4 注入器にインクを移し替える

1.インクボトルのキャップを取り、手袋を着用してボトルの口のゴムキャップを外してください。
2.ボトルからインクを注入器に移し替えます。



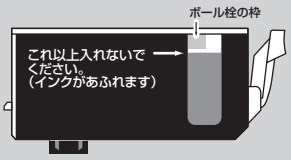
⚠注意
※注入器の最大容量は5mlですので、何回か注入する量に応じて移し替えてください。
※つめかえがすんだら、外したゴムキャップを元に戻して、キャップをしっかり締めてください。

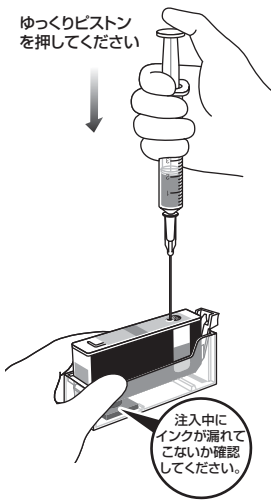
5 インクを注入する

ボール栓プレートで開けた注入口に注入パイプの先端を1cm以上差し込み、ピストンをゆっくりと押しながらインクを注入してください。

○インクの注入量の目安…
BCI-3eBK…約15～20ml
BCI-320PGBK…約10～12ml
BCI-321シリーズ…約6～8ml

BCI-320･321の場合
※インク注入の上限はボール栓が付いていた枠の下までにしてください。



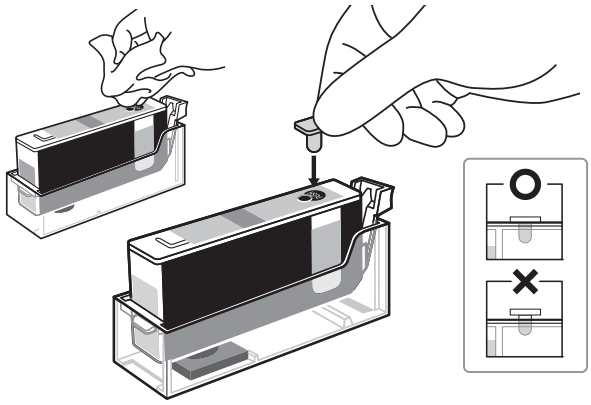


※BCI-3eBKの場合、インクはスポンジと同じくらいの高さまで注入してください。
※上記の注入量はインクを使い切ったときの推定量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより変わります。

裏面へつづく⇒⇒⇒

6 注入口にシリコンプラグを差し込む

注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどで拭き取ります。
付属のシリコンプラグ(⑤)を注入口に差し込み、インクが漏れないようにしっかりと栓をします。

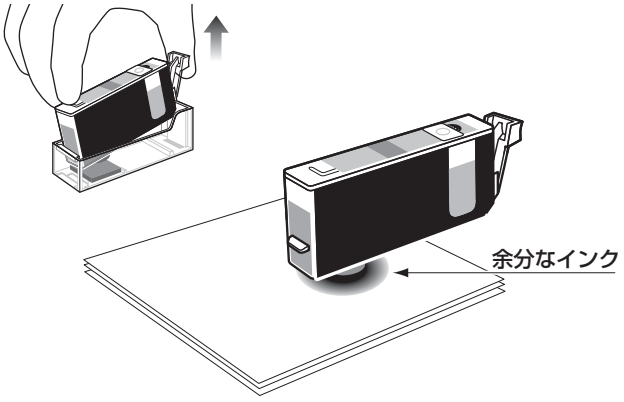


⚠注意

注入口にシリコンプラグがしっかり差し込まれていないと、インクが供給口から流れ出して止まらない場合があります。しっかりとプラグを差し込んでください。

7 インクタンクをホルダーから外し、余分なインクを除く

インクタンクは固定用つまみを押すとホルダーから外れます。
ペーパータオルなどの上に10〜20秒置いて余分なインクを除いてください。
その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめてからプリンタにセットしてください。



⚠注意

インクがこぼれた状態でインクタンクをプリンタに装着しないでください。

INK-C3B200Cの場合は手順10へ

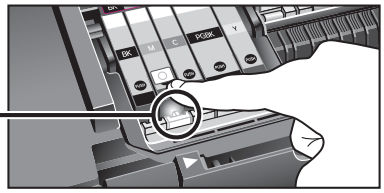
INK-C320/321の場合は手順8へ

<INK-C320/C321の場合>

8 つめかえたインクタンクをプリンタにセットする

インクタンクをプリンタに取付けた時は以下の状態となります。

❶インクタンクの赤ランプ、点滅している。



❷パソコンの画面、(!)または(×)マークを表示。(iPシリーズ)

❸プリンタの液晶画面、(!)または(×)マークを表示。(MPシリーズ)

(インクタンクの特性上、インクが入ってもインク残量の記録が復元されないため、残量表示はつめかえ前と同じ表示となり、復帰されません。)このとき、
プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が消灯していれば印刷が可能な状態ですので、印字テストや印刷実行操作をしてください。

プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回または13回)している。または液晶モニターにエラー番号(U041またはU130)が表示されている場合は、次の「印刷続行とインク残量検知機能無効の操作方法について」の手順で対処してください。エラーが解除され、印刷が可能となります。

※上記以外の点滅回数やエラー番号が表示され、インクランプ(赤色)が消えている場合は、他のエラーが予想されます。トラブルシューティングを参照してください。

9 印刷続行とインク残量検知機能の無効操作方法について

つめかえたインクタンクはその特性上、使用中にインク残量に関するエラー表示され停止します。
このエラーは、プリンタ本体のエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回または13回)している、液晶モニターにエラー番号(U041またはU130)が表示されて停止しますので、表のプリンタに対応した説明内容に従いボタン操作をすればエラーが解除され、印刷が可能となります。

MP990/MP980/MP640/MP630/MP620/MP560/MP550/MP540	MPシリーズ説明へ
iP4700/iP4600/ iP3600	iPシリーズ説明へ

※操作はエラーが現れ、停止した時に行ってください。インクタンクを取付けてすぐに現れない場合もあります。

※印刷の続行操作をしても残量表示の〔!〕や〔×〕のマークは消えませんが、印刷は可能となります。
※インク残量検知機能の無効操作のあとは残量表示されませんので、インクタンクのインク量に注意してください。
※インクタンクを新しいもの、または、別のものに交換すれば、そのインクタンクのインク残量が表示されます。

MPシリーズ説明

MP990・MP980・MP640・MP630・MP620・MP560・MP550・MP540
基本的にプリンタ本体の液晶モニターの表示を見て、プリンタ本体のボタンを操作します。

❶つめかえたインクタンクをプリンタに取付ける

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けても、赤ランプは点滅した状態となります。
(インク残量検知機能を無効にするまでは、点滅状態が続きます。)

※インクタンクをプリンタに取付けた後、操作パネルのエラーランプが消えていて、エラーメッセージが現れていなければ、印刷が可能です。印刷をしていてエラーやメッセージが出たときに右記の操作してください。

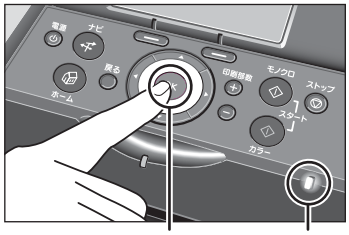
❷つめかえた後の印刷続行操作(U041表示)

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けた後、操作パネルのエラーランプが点灯していて、液晶モニター表示が①のインクがなくなった時と変わっていない場合は、操作パネルのOKボタンを1回押してください。エラーランプが消え、液晶モニターが②の表示となり印刷続行が可能となります。

この操作をしても(×)マークが表示されたままとなりますが、OKボタンの操作によりエラーが解消されたので印刷が続行できます。

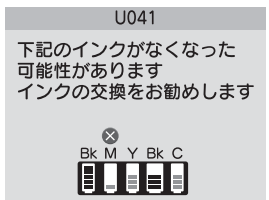
〈イラストはMP620・BCI-321Mの例〉

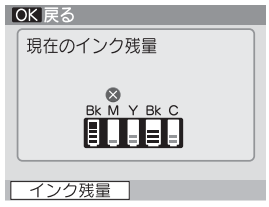
①



②

【液晶モニターの表示】

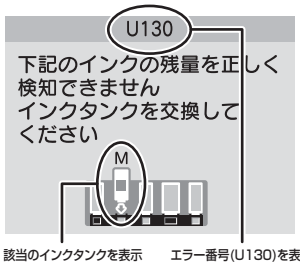




印刷続行が可能な操作パネルと液晶モニターの表示

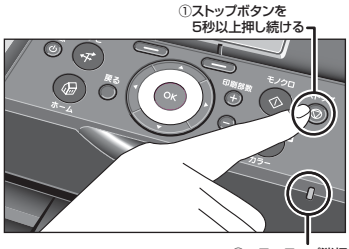
❸インク残量検知機能エラーの表示(U130表示)

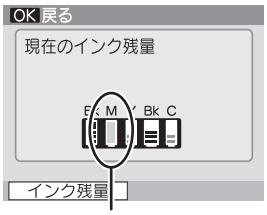
印刷続行が可能となった後にプリンタが停止し、液晶モニターに右のようなメッセージとエラーが表示され、操作パネルのエラーランプが点灯した状態となりましたら、次の「❹インク残量検知機能を無効にする操作」を行なってください。



❹インク残量検知機能を無効にする操作

①ストップボタンを5秒以上押し続けてください。
②自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。
③操作を行なったインクタンクの残量が表示されなくなります。





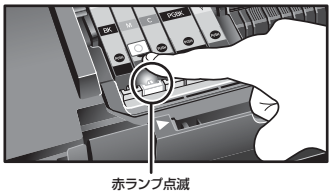
iPシリーズ説明

iP4700・iP4600・iP3600
基本的にプリンタのエラーランプの点滅回数に応じて、プリンタ本体のボタンを操作します。

❶つめかえたインクタンクをプリンタに取付ける

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けても、赤ランプは点滅した状態となります。
(インク残量検知機能を無効にするまでは、点滅状態が続きます。)

※インクタンクをプリンタに取付けた後、操作パネルのエラーランプが消えていて、エラーメッセージが現れていなければ、印刷が可能です。印刷をしていてエラーやメッセージが出たときに下記の操作してください。



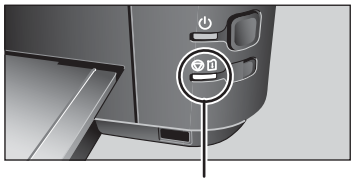
❷つめかえた後の印刷続行操作(エラーランプ4回点滅)

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けた後、プリンタのエラーランプが4回点滅していて、エラーメッセージの表示も変わっていない場合は、リセットボタンを1回押してください。エラーランプが消え、パソコンの画面にはエラーメッセージが消え、ステータスモニターの表示のみとなり印刷続行が可能となります。

この操作をしても(×)マークが表示されたままとなりますが、リセットボタンの操作によりエラーが解消されたので印刷が続行できます。

〈イラストはiP4600・BCI-321Mの例〉

【エラーメッセージの表示】



【ステータスモニターの表示】

印刷続行が可能な操作パネルと液晶モニターの表示

❸インク残量検知機能エラーの表示(エラーランプ13回点滅)

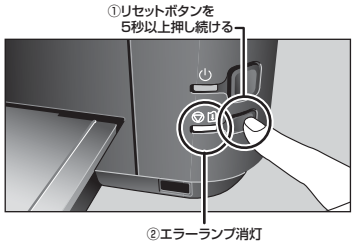
印刷続行が可能となった後にプリンタが停止し、パソコンの画面に右のようなメッセージとエラーが表示され、操作パネルのエラーランプが13回点滅していましたら、次の「❹インク残量検知機能を無効にする操作」を行なってください。

【エラーメッセージの表示】

【ステータスモニターの表示】

❹インク残量検知機能を無効にする操作

①リセットボタンを5秒以上押し続けてください。
②自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。
③操作を行なったインクタンクの残量が表示されなくなります。



10 クリーニングと印字テスト

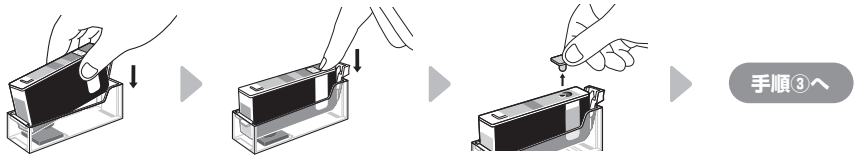
インクタンクをプリンタに取付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。
※クリーニングの繰り返しはインクタンクの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

●つめかえ回数

つめかえによるインクタンクの再使用は3〜4回までが適当です。
それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字が出来なくなる場合があります。その際はつめかえたインクタンクの使用を止めて、新しいインクタンクをお使いになることをお勧めします。

●2回目からは・・・・・・

インクタンクをホルダーに取付けてプラグを外し、③〜⑧の手順でつめかえを行ってください。



●つめかえが終わったら

○つめかえた後の残ったインクはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け涼しいところに立てて保管してください。
○ホルダーは付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。

●ホルダーを保管用として使う方法とお願い

○保管方法
インクタンクをホルダーに取付けます(手順①参照)。
さらに空気の通路に接着テープを貼りつけて、インクタンクを密閉状態にして保管してください。
※インク供給口全体がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れていたりするとインクの漏れや乾燥の原因となり、保管効果がなくなりますので注意してください。

○お願い
長期間の保管用ではありません。インクタンクはホルダーをしていても、長期間使用されていないと自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1度程度)にインクタンクをお使いになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。

トラブルシューティングQ&A

クリーニングの繰り返しはつめかえたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。
以下の状態のインクタンクでつめかえをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。
1.再生インクタンク、互換品インクタンク、他社つめかえインクと混合、併用などしている場合。(純正新品使用後のインクタンク対応です)
2.つめかえ回数が取扱説明に記載の推奨限度回数を超えて不具合となったもの。
3.他社つめかえインクや治具・道具を使用したあとのインクタンク。
4.インクがなくなって長い間放置(使用しない)されていて、つめかえ不能なインクタンク。

	症状	確認事項	処　置
商品について	商品内容が記載と異なる。	パッケージ正面および側面の表記を確認してください。	付属品がない、または数量が不足している場合は、購入された販売店まで連絡してください。
	インクボトルからインクがもれている。	箱やボトルの損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡してください。
	壊れているものがある。	箱やボトルの損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡してください。
つめかえ作業中	インクの漏れが止まらない。	他社のつめかえを先に行っていませんか。	他社のつめかえインクには対応していません。つめかえ方法や治具の形状が違いますので、回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず純正品からつめかえて、本書に記載されていること以外は行わないでください。
	注入中にインクが漏れてくる。	つめかえホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか(浮いたり傾いたりしていませんか。)インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	プラグをした後にインクが漏れている。	他社のつめかえを先に行っていませんか。	プラグが注入口に合わないことがあり、回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず本品の方法と付属品でつめかえてください。本書に記載されていること以外は行わないでください。
		プラグの差し込み方を確認してください。	プラグの差し込み方が不完全ではないでしょうか。インクタンクをホルダーに付け、差し込み直してください。
			余分なインクが残っているか入れ過ぎの可能性があります。インクタンクをペーパータオルなどの上に置き、インク漏れが止まってから使用してください。
		上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL:0120-968-268)	
	つめかえホルダーにインクタンクが収まらない。	純正インクタンクを使用していますか。	再生品、互換品などの「キヤノン用」と表記された品は使用できません。純正インクタンクを使用してください。
	ボール栓の場所がわからない。	純正インクタンクを使用していますか。	再生品、互換品などの「キヤノン用」と表記された品は使用できません。純正インクタンクを使用してください。
		インクタンクのラベル面にあります。	手順2で再確認してください。
	ボール栓プレートが合わない。	純正インクタンクを使用していますか。	再生品、互換品などの「キヤノン用」と表記された品は、外形が違うため使用できません。純正インクタンクを使用してください。
	ボール栓があかない。	純正インクタンクを使用していますか。	再生品、互換品などの「キヤノン用」と表記された品は、ボール栓がないことがあり使用できません。純正インクタンクを使用してください。
		ボール栓の場所は合っていますか。	手順2で確認してください。
印刷の時	つめかえた色のインクが出ない。 印刷にかすれやスジが入る。 または、途中で途切れる。	つめかえ回数が推奨限度回数をオーバーしていませんか。	推奨限度は3−4回までです。つめかえ回数が多くなるとインクタンクのフェルトの中に空気の泡が多くなり、インクの流れが悪くなり、かすれや途切れやすくなります。新しいインクタンクへの交換をお勧めします。
		インクが漏れていませんか。	インクの漏れはノズルへのインク供給過多となり印刷ができません。プラグの差し込み方が悪くて空気が入って漏れる、余分なインクが残っていて漏れるなどの可能性があります。それぞれ確認と修正をしてください。
		純正品以外のインクタンクを使用していませんか。	再生インクタンク、互換インクタンクには対応していません。これらのインクタンクへのつめかえはインク成分が違うため、インク漏れや印字不良となる可能性があります。純正品インクタンクにつめかえてください。
		他社のつめかえを先に行っていませんか。	他社のつめかえインクには対応していません。混合した場合、インク成分が違うためインク漏れや印字不良となり、かすれや出なくなる恐れがあります。
	色合いがおかしい。	ノズルチェック印刷をしてください。	全部のインクが出ているか確認してください。 出ていないインクの色があると、色合いが変わります。上記の「インクが出ない」項目を確認してください。 インクは弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いとなるよう調整されていますが、若干の色の差異が生じる場合があります。
		(カラーインク) インクタンクの色とつめかえた色とが合っていましたか。	シアンとフォトシアン、マゼンタとフォトマゼンタなど、よく似た色をつめかえてしまう場合があります。このような場合はいったんインクを全部抜いて、本来の色のインクを入れ直し正常な色になるまで印刷する必要があります。
		(黒インク) 2個の黒インクがある場合、入れ違いはありませんか。	BCI−3eBKは顔料系の黒、BCI-321BKは染料系の黒です。種類が違いますので色合いも違い、互換性はありませんので入れ違えた場合は回復できません。印刷不良や思わぬ事故などの原因となりますので使用をやめてください。
		他社のつめかえを先に行っていませんか。	他社のつめかえインクには対応していません。混合または併用した場合、色が変わる恐れがあります。
		用紙のインクが乾いていますか。	用紙により差がありますが、インクは印刷してから乾くまで時間がかかり、その間、色合いは変化して行きます。少なくとも30分以上経過してから確認してください。
		用紙や設定が変わっていませんか。	用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙と設定にしてください。
		上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL:0120-968-268)	
ホルダー	ホルダーに付けていたらインクが漏れてきた。	つめかえホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか(浮いたり傾いたりしていませんか。)インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	長い間保管していたらインクが漏れてきた。	長期間の保管用ではありません。	インクタンクはホルダーをしていても、長期間使用されていないと、自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1度程度)にインクタンクをお使いになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。

<INK-C320/C321のみ>

印刷の続行と残量検知機能解除操作について	残量検知機能解除の画面表示が現れない。	解除の画面表示は、すぐ現れない場合もあります。	それまでは、つめかえたインクタンクをプリンタに取付けて通常通り印刷が実行されれば、継続して使用できます。
インクタンクエラーの表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにインクタンクのエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー番号を確認してください。	点滅回数(エラー番号)が7回(U071)、14回(U140)、15回(U150)の場合は、該当するインクタンクのICチップエラーなどによる認識エラーです。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。 インクをつめかえたこととは関係ありません。
その他のエラー表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー内容を確認してください。	点滅回数(エラー表示)が8回(廃インクの表示)の場合は、クリーニングや印刷中に排出される廃インク吸収体が満杯となる表示です。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。インクをつめかえたこととは関係ありません。

サンワサプライ
つめかえインク サポートセンター

tel:0120-968-268
受付時間:月〜金(土・日・祝日をのぞく)
9:00〜12:00　13:00〜17:00

inksupport@sanwa.co.jp

よくあるご質問　インク量が表示されない。(×)や(!)が消えない。赤ランプが点滅している。 → つめかえ手順⑧「つめかえたインクタンクをプリンタにセットする」を参照してください。

お願い → ご連絡を頂く際はパッケージ裏面に記載の品番をお知らせください。
INK-00000

※フリーアクセスには、050番号のIP電話からはつながりません。ご不便をおかけしますが、一般加入による固定電話、もしくは携帯電話からご利用くださいますよう、お願いいたします。

岡山サプライセンター　岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311
東京サプライセンター　東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011
http://www.sanwa.co.jp/
10/08/NSDaki